

登録コード	E4450901	開講年度	2026				
授業科目	キャリア教育と進路指導B					担当教員	安達 仁美
英文授業名	Career Education and Career Guidance B					副担当	
単位数	1	講義期間	後期(後半)	曜日・時限	木曜・2時限	対象学生	3年生以上
講義室	教育図書2階講義室		授業形態	講義	遠隔授業科目	備考	「特別活動の理論と方法A」と同期受講が可能(授業が重ならないようになっている)。
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				・キャリア教育と進路指導に関する知識・技能を備え、教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観を身につける。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				・キャリア教育と進路指導に関する知識・技能を備え、それらを活用できるようになる。 ・長期的展望に立った人間形成を目指す教育活動を支え、実現する上で必要な知識・技能を得る。		
(2)授業で学べる「テーマ」	キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本講義では、小・中・高等学校・大学生時代の自身の経験を振り返りながら、自己の生き方につながる教育の在り方について議論する。キャリア教育・進路指導に関わる理論や、キャリア教育が推進される背景について確認しながら、その意義や役割について学ぶ。グループディスカッションやグループワークを取り入れ、受講生同士が協同して取り組むことを重視する。毎回の授業後にeALPS上のフォーラムに自分なりの考えを整理して書き込むことが課題となる。						
(5)授業計画	第1回：キャリアとは何か 第2回：働き方・生き方をめぐる社会情勢 第3回：教育課程におけるキャリア教育・進路指導の位置付け 第4回：キャリア教育の意義と課題 第5回：キャリア教育の実践 第6回：生き方を探究する学習のカリキュラムデザイン 第7回：授業のまとめとテスト・授業アンケート 授業日はeALPSに掲示する。						
(6)成績評価の方法	・授業のねらいの到達度を測る講義内の活動と毎時間の課題（50％）、試験（50％）の成績を総合的に評価する。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90％以上 秀, 89-80％ 優, 79-70％ 良, 69-60％ 可, 59％以下 不可。						
(7)成績評価の基準	・卓越している...キャリア教育の意義と役割について十分に理解を深め、その実行に向けた知識を身につけ、長期的展望に立った人間形成を目指すための教育の在り方について根拠を明確に示しながら見解を示すことができる。 ・かなり上である...キャリア教育の意義と役割について理解し、その実行に向けた基礎的知識を身につけ、長期的展望に立った人間形成を目指すための教育の在り方について見解を示すことができる。 ・やや上にある...キャリア教育の意義と役割について理解し、その実行に向けた基礎的知識を身につけている。 ・水準にある...キャリア教育の意義と役割について理解している。						
(8)事前事後学習の内容	授業前には、前時に指示した課題に取り組み予習を行う。また、前時の意見が書き込まれたフォーラムを読み、多様な意見に触れて授業内容を振り返ること。授業後には、授業内で示した課題に取り組み、eALPS上の指定したフォーラムに期日までに自分の意見を書きこむこと。						
(9)履修上の注意	・同時時間帯の前半にある「特別活動の理論と方法」とは異なる授業となるため忘れずに両方の科目を履修登録すること。 ・グループワークでGoogleの共同編集機能を活用するため可能な限りノートパソコンを持参すること。 ・講義内では自分の考えを述べたり、書いたりする場を多く設定する。よって、常に自分なりの問題意識を持って授業にのぞんでほしい。						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	・北校舎N308 安達研究室 E-mail：adachi@shinshu-u.ac.jp オフィスアワー：メール予約で随時対応						
【教科書】	・幼稚園教育要領 ・小学校学習指導要領 ・中学校学習指導要領 ・高等学校学習指導要領						
【参考文献】	・授業中に適宜紹介する。						